

# 第五十回 全国老人クラブ大会 宣言

わが国では、人口減少と少子高齢化が進行し、社会経済構造や人々の暮らしも変化する中、子ども・高齢者・障害者などすべての人々が地域・暮らし・生きがいとともに創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現をめざした取り組みをすすめています。

近年、全国の老人クラブでは、そうした情勢を受けとめつつ、日頃の「健康づくり・介護予防活動」、「地域の見守りや支え合い活動」などを通して、「地域のつながり」を深め、ともに生きる豊かな地域社会づくり等に取り組んでいます。

一方、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受ける中、日常生活と感染防止対策を両立しつつ、高齢者の心と体の健康維持、人との交流やコミュニケーションの増進をめざし、アイデアや創意工夫を凝らした「フレイル（虚弱）予防」や「通いの場づくり」にも取り組んでいます。

私たち老人クラブは、人生一〇〇年時代に向けて、地域の幅広い関係者や組織と連携を図り、地域社会を支える様々な活動を通して、老人クラブの存在意義を高め、全国に広がる仲間とともに一層の生きがい・健康づくりをすすめていきます。

本日、第五十回の節目にあたる全国老人クラブ大会の開催に際し、ここ香川県において、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一、高齢者の社会参加を働きかけ仲間づくりの輪を広げます
- 一、健康づくり・フレイル（虚弱）予防で元氣高齢者をめざします
- 一、友愛活動を基盤に新地域支援事業と連携した支え合い活動に努めます
- 一、高齢者の尊厳が守られる諸制度・地域共生社会の実現をめざします

令和三年十一月十七日

第五十回全国老人クラブ大会